

ラゲーザ玉 ラゲーザ 洋畫家。文久元年六月十日江戸生れ、昭和十四年

四月六日没（二六二一九元）。初の日本畫を學ぶ。明治十五年のちひ夫

とある來朝イタリヤ人彫刻家ラゲーザと共にイタリヤに渡り、パレル

モの工藝學校で教鞭を執り傍ら同地の美術展などに出品、受賞。昭和

八年歸國。本姓清原。

著書「ラゲーザ玉自叙傳」(木村毅編、昭和十四年五月十九日改造社)。

再刊「ラゲーザお玉自叙傳」同、五十五年十月三十一日恒文社)等。